

事業名：量子コンピュータの産業化に向けた開発の加速及び環境整備

論点 1 2030 年の成果目標を（残された短期間で）どのように実現していくのか。

論点 2 各国と政府投資額について、大きな開きがある中で、本当に 1,000 億円規模の支援で追いつくことは可能なのか。

論点 3 事業の実施に当たっては、首都圏だけでなく、地方との連携・展開の観点も踏まえて行うことが必要ではないか。